

むこう市社協だより

福祉パレット

みんな集まれ！「社協まつり」



丸い建物は知っていても、何をしているところかは知らない…。残念ながらそんな方も多いはず！そこで！「身近に感じられる福祉」をテーマに、職員の「やってみたい」、「伝えたい」を形にすることにしました。

いつも福祉会館を利用している方も、そうでない方も、みんな集まれ！社協まつり！

【日 時】平成20年11月2日（日） 午前10時～午後3時

【場 所】向日市福祉会館

【催し物】人形劇、マジックショー、ビンゴゲーム、キッズルーム、健康チェック
演奏会、サロン紹介、ボランティア啓発、焼きそば、わたがし など
盛りだくさんの企画を用意し、みなさんのご来館をお待ちしています。

委員を募集します。 社協の運営に参加しませんか

向日市社協では、誰もが安心して暮らせる「福祉のまちづくり」を推進していくために、本会が設置する地域福祉推進委員会等に参加していただける方を募集しています。自分の住んでいるまちを、こうしたい、ああしたい、という思いがある方、住み良いまちづくりのために何かをしたい方、募集します。（応募要項は2面）

向日市社協イメージキャラクター大募集！

どんなキャラクターが 生まれるのかな？

向日市社協が市民の皆様から、より一層親しみと関心を持っていただけるよう、子どもから大人まで愛されるようなキャラクターを募集します。

たくさんのご応募をお待ちしております。（応募要項は2面）



平成20年度事業計画

今年度も、社協の役割・機能を最大限に活かした事業を展開し、地域住民からの信頼性を高め、関係機関団体との連携を図りながら、様々な生活上の悩みや福祉課題に身近

に対応していけるよう努めます。

● 重点目標 ●

1 「地域福祉活動計画」の推進

前年度に改定した計画に基づき、小地域活動の充実に努めるとともに、住民福祉の向上に資する各種講座や研修会を開催し、福祉の風土づくりをすすめるため、地域の福祉力を高める活動を行います。

2 相談体制の充実・強化

高齢者や障がい者とその家族の様々な相談に対応するため、地域包括支援センター及び障害者地域生活支援センターの機能・充実を図り、また地域住民の生活上の悩みや介護などの福祉に関する相談については、日常的に相談窓口を設け、必要な支援やサービスへとつなげます。

3 ボランティア活動の充実・拡大

ボランティア活動の普及・



啓発を図るため、相談会の実施や講座等を開催し、住民の参加促進を図るとともに、ボランティア活動センター機能の充実に努めます。

4 介護保険事業の健全な経営

運営基準や各種法令を遵守し、利用者本位の介護サービスを提供するため、アンケートを実施するとともに、事業運営の第三者評価を取り入れ、そのサービス内容を公表します。

5 福祉会館の管理運営

総合的な福祉活動の拠点施設として、福祉関係者に利用しやすい施設となるよう、適切な管理運営に努めます。

社協の委員応募要項

- 対象：**市内在住または市内で福祉活動をされている方
- 任期：**平成22年5月末まで。
- 活動：**年に数回、会議や地域の事業等に参加していただきます。
- 応募方法：**本会所定の応募用紙に必要事項を記入し、提出してください。
- 選考方法：**書類による選考を行います。選考結果は応募者全員にお知らせします。
- 受付：**平成20年7月1日（火）～
7月31日（木）
※詳しい募集要項または応募用紙は本会事務所またはホームページに掲載しています。

イメージキャラクター応募要項

- 【応募資格】**市内在住・在勤・在学の方
- 【応募内容】**キャラクターの名前とデザイン
- 【応募方法】**キャラクターに対する思いや説明を添えて、氏名・住所・電話番号をご記入のうえ、郵送にてご応募ください。
- 【応募期間】**平成20年7月1日（火）～
8月29日（金）
- 【発表】**平成20年11月2日（日）社協まつりにて発表
むこう市社協だより「福祉パレット」115号（11月）掲載
- 【賞金】**優秀賞3万円
応募者全員に参加賞贈呈

平成19年度事業報告

(1) 小地域福祉活動

- ① 地区社会福祉協議会（地区社協）への支援
- ② 地区社協会長会
- ③ 地区社協連絡会
- ④ 地区社協配食活動従事者研修会
- ⑤ ほのぼの広場事業への支援

(2) 子育て支援活動

- ① 子育て支援講座
- ② 思春期子育て親子講座
- ③ 向日市まつり「みんなで子育てMUKOフェア」への協賛
- ④ 子育ての集い「みんなで子育てMUKO」

(3) 高齢者福祉活動

- ① 敬老会への協賛
- ② 長寿等祝品の贈呈
- ③ お節料理の配食
- ④ シルバーふれあい旅行
- ⑤ 防犯・防火機器設置事業
- ⑥ ひとり暮らし高齢者等防災・福祉合同パトロール
- ⑦ 地域健康塾
- ⑧ 介護予防いきいき事業
- ⑨ ふれあい料理教室
- ⑩ 男性のためのふれあい料理

教室

- ① 介護者リフレッシュ（介護者のつどい）事業
- ② 生活支援型ホームヘルプサービス
- ③ ふれあいサロン活動促進事業
- ④ 向日市老人クラブ大会への協賛、向日市老人クラブスポーツ大会の共催、向日市老人クラブ連合会への助成
- ⑤ きょうとお達者呼びかけ隊事業への協力
- ⑥ 高齢者見守り隊事業

(4) 障がい者（児）福祉活動

- ① 聴覚障がい者のための手話教室
- ② フラワーアレンジメント教室
- ③ 第26回障がい者（児）ふれあいレクリエーション
- ④ 聞こえの教室
- ⑤ 向日市障害者の日実行委員会への参画
- ⑥ 障害者地域生活支援センター事業

(5) ボランティア活動センターの運営

- ① 向日市社協ボランティア連絡会への支援
- ② 登録ボランティアグループに対する活動助成
- ③ 「福祉とボランティア」出前教室
- ④ 地域サポーター養成講座

(6) 資金貸付事業

(7) 向日市地域包括支援センターの運営

- ① 特定高齢者の把握及び介護予防ケアマネジメント
- ② 地域包括支援センター連絡会議
- ③ 介護支援専門員連絡会議
- ④ 講演会「そなたで安心！遺言と成年後見制度」
- ⑤ 向日市高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会
- ⑥ 認知症予防講座

(8) 福祉サービス利用援助事業

- ① 福祉講演会
- ② 生活支援員サポート研修

(9) 福祉学習

- ① くらしに活かす介護教室
- ② 地域福祉推進研修会
- ③ 学習備品の貸出し

(10) 赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金運動

(11) 在宅福祉サービス事業

- ① ホームヘルプ（訪問介護）事業
- ② デイサービス（通所介護）事業
- ③ 居宅介護支援事業
- ④ 障がい福祉サービス事業
- ⑤ 要介護認定調査事業

(12) 福祉会館の管理運営

- ① 理事会
- ② 評議員会
- ③ 各部会
- ④ 広報誌「こころ市社協だより「福祉パレット」の発行
- ⑤ 第26回向日市社会福祉大会

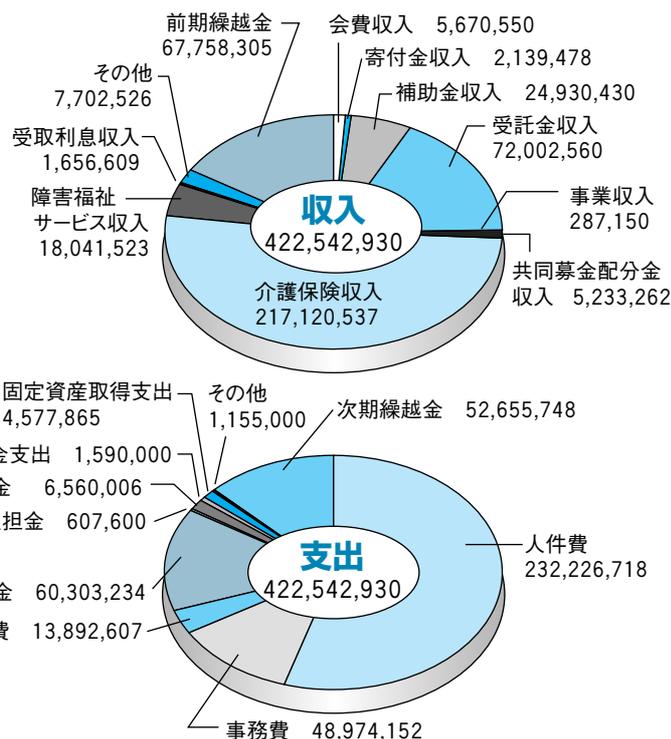
(13) 福祉相談（心配ごと相談）の実施

(14) その他の福祉活動

- ① 車いす貸出事業
- ② 福祉団体への助成

(15) 法人運営

- ① 理事会
- ② 評議員会
- ③ 各部会
- ④ 広報誌「こころ市社協だより「福祉パレット」の発行
- ⑤ 第26回向日市社会福祉大会



ボランティア活動センター事業報告

昨年度の主な取組

1 需給調整

個人、介護サービス事業所、福祉団体からの依頼を中心に調整しました。

2 ボランティア講座

地域サポーター養成講座を開催し、住民同士の支え合いを基盤としたボランティア活動への参加を呼びかけました。

3 登録ボランティア支援

登録ボランティアに活動ルールの提供、備品貸出しなどを行い、登録グループには、活動助成事業を実施しました。

4 情報提供

ボランティア活動に関する情報を収集し、登録ボランティアを中心に情報提供しました。また、パソコンの取扱いについての勉強会も行いました。

5 ボランティア保険の加入

活動での万一の事故に備え、活動中の登録ボランティアには、「ボランティア保険」への加入を推進しました。

ボランティア登録者数

(単位：人)

	個人	グループ	合計
女性	32	5	37
男性	189	36	225

需給調整の内容

(単位：件)

内容	情報提供	活動希望	ボランティア依頼	合計
件数	10	36	113	159

ボランティア依頼の内容

(単位：件)

依頼内容	話し相手・見守り	生きがい支援	施設・団体支援	技能提供	その他
件数	52	3	35	15	8

ボランティア活動センターは、自分たちの住んでいる地域の問題、特に、社会福祉の課題に主体的に取り組んでいるボランティアの“活動拠点”であり、ボランティアを求める市民の気軽な窓口です。



▲「福祉とボランティア」出前教室

「サマーボランティアスクール2008」

参加者募集中！

高校生・大学生・専門学校生のための
ボランティア体験（3日間）

市内の福祉施設でのボランティア体験プログラムに参加する、高校生以上の学生を募集します。

＜実施期間＞平成20年8月1日（金）～8月31日（日）
◎7月24日（木）のオリエンテーションには必ず参加

＜参加対象＞市内在住・市内の学校に通う高校生以上の学生

＜定員＞70名

＜参加費＞無料（ただし、食費・交通費は実費）
◎修了証を発行

＜体験先＞市立保育所（5か所）

乙訓ひまわり園（上植野町）、友愛之郷（寺戸町）、友愛印刷（上植野町） 向陽苑（上植野町）、サニーリッジ（物集女町）、サンフラワーガーデン（物集女町）、介護保険サービス事業所かいで（鶏冠井町）、向日市社協デイサービスセンター（寺戸町）

＜申込先＞7月18日（金）までに、地域福祉係へ

ボランティア入門スクール

受講者募集のお知らせ

＜日時＞平成20年7月4日（金）

午後1時30分～4時

＜場所＞向日市福祉会館（3階）
大会議室

＜内容＞講演 「ボランティア活動の魅力
～ボランティアって、なに？～」

報告「ボランティアグループ活動紹介」

＜講師＞志藤修史さん（大谷大学社会学科専任講師）

＜対象＞市内に在住、又は在勤（学）の方で、ボランティア活動に関心のある方

＜申込み＞地域福祉係まで



くらしの資金（夏期）のお知らせ

疾病や失業等により、一時的にお金のやりくり困ったり、緊急に資金を必要とする世帯のために、「くらしの資金」の相談を受け付けます。

●受付期間／7月1日（火）～14日（月）午前9時～午後4時
（土曜日・日曜日を除く）◎要予約

●貸付限度額／1世帯あたり10万円以内

●ご相談は、地域福祉係（電話932-1961）まで。

平成20年度歳末たすけあい募金 配分助成金のお知らせ

市内の福祉団体等に対して、福祉の増進と社会参加を目的に、交流のつどいや生活支援

事業、研修会など、積極的な団体活動に対する事業助成を実施します。

なお、配分助成金は団体の運営費ではなく、団体が行う事業に対してその経費の一部を助成するものです。



【助成金額】

上限5万円

【交付日】

平成21年1月中頃

まちかどウォッチング



「今日はどんなことがあったの？」 幼稚園のお迎え風景

子どもたちは幼稚園での集団生活を通して、多くの友達や地域の方と接することで、表情豊かに日々心身ともに大きく成長しています。

年少の子どもたちにとっては、初めての幼稚園生活が1か月を過ぎ、そろそろ慣れてきた頃でしょうか？ お母さんの心配をよそに、子どもたちは元気いっぱいです。



撮影：平成20年5月9日（金）

ご活用ください！

障害者 地域生活支援 センター

どんなことを しているの？

障がいのある方が、自分が暮らしたいところで自分らしい生活の実現ができるよう、

どんな相談が できるの？

地域の関係機関と連携を図りながら、自立と社会参加に向けた相談支援を行っています。

相談とむずかしく考える必要はありません。生活上の悩みや日ごろの気になってること、障がい福祉に関することなら何でもご相談ください。

相談しか できないの？

相談支援のほかにも、余暇活動支援を目的としたサロン活動の実施や圏域作業所などの商品展示、その他障がい福祉の充実に向けた活動を行っ

ています。

また、「新しくサロン活動をしたい」「こんな企画があったらいいのに」など、障がい福祉に関する活動支援も行っていますので、お気軽にご相談ください。

【受付時間】

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

【相談方法】

窓口相談、電話、ファックス、メール、訪問もします

【問合せ先】

障害者地域生活支援センター

福祉会館よりお知らせ

申込み方法が一部変わりました！

会議室をより便利にご利用いただくために、利用する日の3か月前から申込みができるようになりました。（2か月→3か月）

＜利用方法＞

利用 福祉関係団体や福祉関係の会議

申込方法 利用する日の3か月前から3日前までに1階の会館事務室に申込

受付日時 月曜日から金曜日までの午前9時から午後5時まで

利用料金 無料

会議室 大会議室 定員70名
研修室 定員16名
※会議に伴う保育ルーム用のスペースも確保できます。

介護予防をはじめませんか

いつまでいきいきと暮らしていただくため

介護予防は

なぜ必要なの？

体を動かさないと、筋力が低下し、関節の動く範囲が狭くなり、その結果、転倒・骨折といったケガにつながりやすくなり、やがては寝たきりなど介護が必要な状態になってしまう可能性があるのです。また、頭を積極的に使わないでいると、脳への刺激が少なくなり、記憶力や思考力の低下につながりかねません。

このような身体機能の低下は、適切な対策を行えば維持・改善することができ、年をとったから機能低下は仕方がないではなく、年をとっても、いつまでもいきいきと暮らしていくために、介護予防が必要です。



介護予防って

どんなことをすればいいの？

どこに相談すればいいの？

日ごろの生活の中で、積極的に体を動かしたり、頭を使って脳を刺激しましょう。

「向日市地域包括支援センター」では、介護予防に関する相談をお受けし、様々なサービスや介護予防事業の中から、個人にあった方法を一緒に考え、利用に向けたお手伝いをしています。まずは、お気軽にご相談ください。

講演「いきいき動いて

はじめよう！ 介護予防」を開催します！

「介護予防について意識を高め、自立した生活を考えよう」をテーマに講演会を企画しました。いつまでも元気に過ごすために「今日からはじめられる身近な介護予防法」について、一緒に学んでみませんか？ 講師は京都府立医

科大学医学部看護学科教授の木村みさかさんです。多数のご参加をお待ちしております。

南部会場

会場：未定

日時：平成20年10月30日(木) 午後1時30分から3時30分

定員：30名(先着順)

申込先：向日市地域包括支援センター

受付開始：平成20年10月1日(水) から

受付時間：日曜・祝日を除く 午前8時30分から午後5時

北部会場

会場：物集女公民館(予定)

日時：平成21年2月(予定)

定員：30名(先着順)

申込開始日時：調整中。

お問い合わせ先

向日市地域包括支援センター (TEL: 921-1550)

熱中症にご用心

これからの時期

熱中症とは？

体内の水分や塩分のバランスが崩れて、体温調整がうまくできなくなる状態です。状態が重度化すれば死に至ることもあります。

熱中症にならないようにしましょう！

- 暑さを避けましょう。日傘や帽子をかぶり、日陰を選びましょう。涼しい服装を工夫しましょう。
- こまめに水分を補給しましょう。のどが渇く前に水分をとりましょう。
- 急に暑くなる日に注意しましょう。外気温と部屋の温度差が大きいと身体の負担になります。すだれ・カーテンなどで反射熱を遮断しましょう。エアコン・扇風機なども上手に使いましょう。こんな症状には要注意 めまい・立ちくらみ・こむら返り・吐き気 嘔吐・全身の倦怠感・脱力感・反応がおかしいなど
- 個人の健康状態により、幼児や高齢者は特に暑さ調節が十分ではありません。我慢は禁物です。少しでも熱中症かなと感じたら、早めに医療機関で受診しましょう。

健康
コラム



ヘルパーと ともに パート16



おばあちゃんを囲んで。

3人でいつまでも

桐山 志那さん（109歳）

今年の4月で109歳。明治32年生まれの桐山志那さんを紹介いたします。以前、102歳の時にもご紹介いただきました。乙訓地域で最高齢になられたご長寿の秘訣をお伺いしました。

生きるじよは食へんじよ

西陣の造り酒屋に生まれ、9人兄弟だったそうです。90歳まで針仕事をし、私のスボンの裾直しをしてくださいましたと、お嫁さんの縫子さん（80歳）は話されます。縫子さんは、志那さんが認知症にならないようにと、新聞を読む事（100歳の時でも、眼鏡無しで読め

ていた）、昔の写真アルバムを見る事、続けてもらうとうと考えられ、一緒に過ごす事を心掛けてこられました。お食事の時間には息子さんご夫婦と同じテーブルに着かれます。ご飯はお粥ですが、焼肉・まぐろのお刺身・カレーなど、志那さんの好きなメニューを食べ、やさしくして、食事介助されています。縫子さんは「生きることは食へること。好きな物を好きなだけ食へて欲しいです。寝ていることが多くなり、食べない時には、おやつをあげます。」と志那さんの様子を見て、考えておられます。毎日の食事介助は大変ですが、「生きることは食へること」を実践されています。

大好きなお風呂

週一回の入浴は志那さんの楽しみです。訪問看護師さんに健康チェックしてもらい、看護師さんとヘルパーの2人介助で安全に入浴します。湯舟につかると、ご自分で顔を洗われ、上がったからは、化粧水をつけられることもありま



「志那さん、お風呂ですよ。」

す。「別嬪さんやなあ。」と感心しています。部屋に若い頃のお写真が飾っており、日本髪を結われた志那さんの姿です。

3人でいつまでも

ヘルパーの訪問は志那さんが、100歳になられてから始まりました。現在は1日2回、2人介助で午前中にモーニングケア・着替

え・排泄介助。午後に排泄介助・足浴・片付けという内容で訪問しています。その他の時間は息子さんの貞一さん（87歳）がされています。夜中や明け方でも志那さんに呼ばれると、排泄介助されている息子さんに頭が下がります。

ご機嫌でニコリ。足浴しましょうか。

「立派なおばあちゃんです。昔のことなので嫁ぎ先の姑さんが厳しく辛かっただろうと思います。が、辛かったことはひと言も聞きません。自分がお昼寝できない

数え年では110歳、「110歳は『珍寿』と言う。珍しいということや。」と息子さんに教えていただきました。国内最高齢の112歳（2008.4.5現在）を目標に、3人で元気で頑張りたいと言われています。ヘルパーも息子さんご夫婦の想いを受け止め、志那さんのご長寿を支えられるよう協力していきたいと思っています。志那さん、また、桜並木の中を、お出かけしましょうね。

掲載する内容・写真に関しては、あらかじめご本人やご家族より承諾を得て、掲載させていただいております。

登録ヘルパーさんを
募集しています

お問い合わせ先

向日市社協ホームヘルプセンター TEL: 932-1968

楽しく一緒に働きませんか?

向日市社会福祉協議会では 平成20年度会員を募集しています!

ふれあいと思いやりの
まちづくりのために

会費には、次の種類があります。

(世帯の皆様を対象に)

一般会員・・・一口 **500円**

特別会員・・・一口 **3,000円**

(向日市内の企業・団体の事業所の皆様を対象に)

賛助会員・・・一口 **5,000円**

(福祉のまちづくりにご賛同いただく篤志家の皆様を対象に)

名誉会員・・・一口 **10,000円**

*会費口数には制限はありません

*自治会・町内会組織のない方、また所属されていない方でもご加入いただけます。

お問い合わせ先

総務係 電話932-1960



社会福祉協議会は、住民を主体として誰もが安心して暮らせる「福祉のまちづくり」を実現するために、地域のさまざまな取組を支援する社会福祉法に基づく民間の福祉団体です。

会費は、次のような事業に使わせていただきます。

- ☆子育て支援事業（子育て講座など）
- ☆思春期の子育て親育ち講座
- ☆シルバーふれあい旅行
- ☆くらしに活かす介護教室
- ☆ふれあい料理教室
- ☆障がい者（児）ふれあいレクリエーション
- ☆地区社会福祉協議会（地区社協）への支援
- ☆ひとり暮らし高齢者への防災・福祉合同パトロール
- ☆敬老祝品の贈呈
- ☆福祉団体への支援（老人クラブ、障がい者団体、その他の福祉団体）
- ☆福祉資金の貸付

善意のご寄付ありがとうございました。

(平成20年2月1日～平成20年5月30日)

乙訓明るい社会づくり運動の会 様 10,000円
向日市中央公民館 木曜生花クラブ 様 10,000円
匿名 4件 40,000円
ボランティア募金箱の設置にご協力ありがとうございました。17,571円の募金が集まりました。

オカダ酒店 様
キッチンタロー 様
麒麟園 様
クリーニング川口 様
タックメイト万源 様
中華料理ほあんほあん 様
デイリーヤマザキ向日郵便局前 様
なかの食品 様
野村龍酒店 様
はなこ 様
ライフシティ東向日 様
洛園 様

三菱電機株式会社指定寄付金のお礼

三菱電機株式会社様及び三菱電機SOCIO-ROOTS基金様より、障がい福祉事業に活用することを目的として、292,000円の指定寄付金をいただきました。同社では、従業員から寄せられた募金額に対して、会社がその同額分を上乗せし、同SOCIO-ROOTS基金に蓄えられた後、年1回福祉団体へ寄付されています。向日市社協では、今年も「心のふれあい」を合言葉に、社会参加と参加者相互の交流を目的に「障がい者（児）ふれあいレクリエーション」を6月8日(日)に開催し、指定寄付金を事業費の一部として使わせていただきました。ご協力ありがとうございました。

車いす寄贈のお礼

京都西山高等学校の生徒会の皆様から、空き缶リングブル再生活動で得た車いす（1台）を、また、向福グループからもアルミ缶回収活動による収益で得た車いす（2台）を寄贈いただきました。（向福グループからの車いす寄贈は、計8台となりました。）

在宅福祉の充実のため、市民の方を対象に貸出用の車いすとして活用させていただきます。ありがとうございました。

向日市社協の広報誌「福祉パレット」に関するお知らせ

向日市社協の広報誌「福祉パレット」は、市民の皆様から寄せられた善意の「赤い羽根共同募金」の配分金を財源として、年に3回(3月・7月・11月)発行しています。

今後も市民の皆様方に関心と親しみを持って読んでいただけるように、紙面の充実に向けていきたいと思っておりますので、「福祉パレット」に対するご意見やご感想、ご要望等がございましたら、お気軽にお寄せください。

お問い合わせ先

総務係 932-1960
地域福祉係 932-1961
障害者地域生活支援センター 932-1990
地域包括支援センター 921-1550
デイサービスセンター 931-3294
ホームヘルプセンター 932-1968
居宅介護支援センター 931-3030
福祉会館 931-3322

